

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年6月1日(2006.6.1)

【公表番号】特表2002-511672(P2002-511672A)

【公表日】平成14年4月16日(2002.4.16)

【出願番号】特願2000-542939(P2000-542939)

【国際特許分類】

H 04 Q	7/22	(2006.01)
H 04 Q	7/28	(2006.01)
H 04 Q	7/36	(2006.01)

【F I】

H 04 Q	7/04	K
H 04 B	7/26	1 0 5 D

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月29日(2006.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】移動体無線との通信を提供するユニバーサル移動電話システムであつて、

無線アクセスマッシュワーク(RAN)を備え、該RANが、

割り当てられた無線リソースを用いて移動体無線と通信する複数の基地局と、

前記複数の基地局に接続された無線ネットワークコントローラと、

RANインターフェースによって前記無線ネットワークコントローラに接続されており、第1及び第2の外部ネットワークそれぞれとのインターフェースを行う第1及び第2のサービスノードと、を含み、

前記第1及び第2のサービスノードの1つからの無線アクセスマッシュ要求に応じて、RANが前記1つのサービスノードに無線アクセスマッシュサービスを提供し、該サービスが、(1)前記1つのサービスノードからRANを通した移動局への論理接続の確立、(2)干渉を含むUMTSトラフィックパラメータに基づいた前記論理接続の複数の異なったタイプのチャネルの1つへのマッピングとを含み、前記複数の異なったチャネルタイプが、前記論理接続の間に他の移動局によって共有されない専用チャネルと、前記論理接続の間に複数の移動局によって共有されない共通チャネルとを含み、

RANが、前記干渉が閾値以上であるときに前記論理接続を専用チャネルにマッピングし、前記干渉が閾値未満であるときに前記論理接続を共通チャネルにマッピングすることを特徴とするユニバーサル移動電話システム。

【請求項2】専用チャネルがRANによって提供されるフレームストリーミングサービスを使用し、共通チャネルがRANによって提供されるスケジュール転送サービスを使用することを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項3】UMTSが符号分割多重アクセスを使用し、前記専用チャネルが前記論理接続の間に前記移動局に割り当てられ該移動局にのみ使用される拡散符号を含み、前記共通チャネルが前記論理接続の間に複数の移動局に提供されて使用され得る別の拡散符号を含むことを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項4】RANが前記移動局に関する異なった論理接続を専用チャネルの1つに多重化し、RANが前記異なった論理チャネルを1つのチャネルとして扱うことを特徴とする請求項1に記載のシステム。

【請求項 5】無線アクセネットワーク（RAN）を含み、RANが、割り当てられたチャネルリソースを使用して移動体無線とエAINタフェースによって通信する無線ネットワークコントローラに接続された複数の基地局と、RANに接続されたサービスノードとを有している、移動体無線とのマルチメディア通信を提供するユニバーサル移動電話システムにおける方法であって、

RANと前記サービスノードとの間に、前記サービスノードを特定の無線アクセス及び制御手順から分離するRANインタフェースを設けること、

無線アクセスペアラサービスに対するRANへの要求に応じて、前記サービスノードと移動体無線の1つとの間の論理接続を設定すること、

前記論理接続に対する転送経路をRANによって確立すること、及び

前記論理接続を、前記論理接続に関するサービス品質のパラメータ及び前記移動局が現在位置するセルの干渉値を含むRAN内のトラフィック状態に基づいて、専用無線チャネル及び共通無線チャネルを含む異なったタイプの複数の無線チャネルの1つにマッピングすること、を備えることを特徴とする方法。

【請求項 6】前記論理接続に関するサービス品質のパラメータ又はRAN内のトラフィック状態の変化を検出すること、及び

検出された変化に基づいて、前記論理接続に関する無線チャネルのタイプを切り換えること、を更に備えることを特徴とする請求項5に記載の方法。

【請求項 7】前記サービス品質のパラメータがソフト又はソフトなハンドオーバであり、前記無線チャネルが専用チャネルであることを特徴とする請求項5に記載の方法。

【請求項 8】無線アクセネットワーク（RAN）を含み、RANが、割り当てられたチャネルリソースを使用して移動体無線とエAINタフェースによって通信する無線ネットワークコントローラに接続された複数の基地局と、RANに接続されたサービスノードとを有している、移動体無線とのマルチメディア通信を提供するユニバーサル移動電話システムにおける方法であって、

RANと前記サービスノードとの間に、前記サービスノードを特定の無線アクセス及び制御手順から分離するRANインタフェースを設けること、

無線アクセスペアラサービスに対するRANへの要求に応じて、前記サービスノードと移動体無線の1つとの間の論理接続を設定すること、

前記論理接続に対する転送経路をRANによって確立すること、

前記論理接続を、前記論理接続に関するサービス品質のパラメータ及びRAN内のトラフィック状態に基づいて、専用無線チャネル及び共通無線チャネルを含む異なったタイプの複数の無線チャネルの1つにマッピングすること、及び

前記移動体無線に対して現在専用チャネルが存在すれば、前記論理接続と同じ専用無線チャネルにマッピングすること、を備えることを特徴とする方法。

【請求項 9】無線アクセネットワークを使用して特定の地理的位置領域内で現在動作している移動体無線との通信を提供する方法であって、

前記移動体無線との通信に対する無線アクセスサービス要求を検出すること、

前記移動体無線との通信に対する前記無線アクセスサービス要求に関し、データトラフィックの集中度を含むパラメータ値を最初に測定すること、

測定されたパラメータ値に基づいて、前記移動体無線との前記無線アクセス要求に関する接続が確立されたときに、専用タイプの無線チャネルと共にタイプの無線チャネルとを含む複数の無線チャネルタイプの1つを最初に選択すること、

接続の間に前記パラメータ値をモニタすること、及び

モニタしたパラメータ値が最初に測定されたパラメータ値から変化したら、前記接続を前記複数の無線チャネルタイプの別なものへ切り換えること、を備えることを特徴とする方法。

【請求項 10】前記接続に対して最初に共通無線チャネルが確立され、前記方法が、共通無線チャネルの混雑レベルが上昇したことを検出すること、及び

前記接続を専用無線チャネルに切り換えること、を更に備えることを特徴とする請求項

9に記載の方法。

【請求項1_1】前記無線アクセスサービス要求に関する別のパラメータを測定することを更に備え、

他のパラメータが無線アクセスサービスであることを特徴とする請求項9に記載の方法。

【請求項1_2】前記無線アクセスサービス要求に関する別のパラメータを測定することを更に備え、

他のパラメータが転送されるデータのタイプであることを特徴とする請求項9に記載の方法。

【請求項1_3】無線アクセスマルチネットワークを使用して特定の地理的位置領域内で現在動作している移動体無線との通信を提供する方法であって、

前記移動体無線との通信に対する無線アクセスサービス要求を検出すること、

前記移動体無線との通信に対する前記無線アクセスサービス要求に関するパラメータ値を最初に測定すること、

測定されたパラメータ値に基づいて、前記移動体無線との前記無線アクセス要求に関する接続が確立されたときに、専用タイプの無線チャネルと共通タイプの無線チャネルとを含む複数の無線チャネルタイプの1つを最初に選択すること、

接続の間に前記パラメータ値をモニタすること、及び

モニタしたパラメータ値が最初に測定されたパラメータ値から変化したら、前記接続を前記複数の無線チャネルタイプの別なものへ切り換えること、を備え、

前記接続に対して共通無線チャネルが最初に確立され、前記方法は、

前記接続に関するサービス品質が上昇したことを検出すること、及び

前記接続を専用無線チャネルに切り換えること、を更に備えることを特徴とする方法。